

ここがいい! こながい



小長井図書館だより

2026年 8月号 No312

諫早市立小長井図書館
〒859-0165
諫早市小長井町小川原浦825
(小長井文化ホール内)
0957-34-2972
開室時間
火～金 午前10時～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

小学生作品展開催中



1年生と3年生の作品を
展示しています



元気いっぱいの
素晴らしい作品を
ご覧ください♪



8月 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

スペシャル
おはなし会
8月8日(土)
14時から
※要予約



おはなし会

休館日

みんなでワクワク!



小長井公民館
小長井図書館連携講座

夏休み 映画上映会

入場無料



今回の上映作品

『ゴミおばけがやってきた』

ゴミ収集員がいなくなり、ゴミ山の臭いで観光客が減ってしまった町、スメリーヴィル。ゴミおばけとその仲間たちが町を救う感動の物語!

上映時間85分

申込: 令和8年8月21日まで
小学2年生未満は保護者同伴

第1部

10:00~11:30

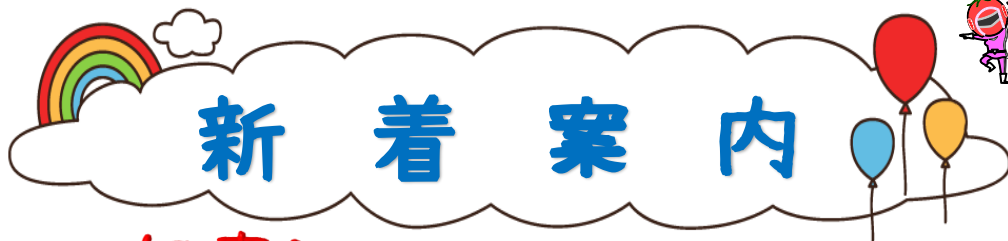
第2部

14:00~15:30

8月25日(火)

小長井文化ホール ゆめホール (3階)

小長井図書館 ☎0957-34-2972 小長井公民館 ☎0957-34-2201



<児童書>

<一般書>

『犬と逃げる』 佐藤青南：著 実業之日本社

長崎で迷い犬が保護された。一方、東京で殺人事件が発生し、捜査線上に浮かんだ容疑者は行方不明で…。数奇な運命で結ばれた一人と一匹が、逃亡の果てに辿り着く場所とは？ Amazonオーディブル配信を書籍化。

『スナックふたり』 川上弘美：著 中央公論新社

ふたりのママが営むスナックで、訳ありげな客たちが今宵も扉を開ける。ときには、この世ならざるものも…。ちょっと不思議でしみじみ沁みる、大人のための物語。『読売新聞』連載を書籍化。

『子どもの命を守るママの防災』 松永ゆり：著 きずな出版

災害から命を守るには、「その瞬間の判断」が大事。元消防士のママ応援防災アドバイザーが「いざというときに迷わないための防災」を目指し、家族で決めておくことや日常の中のできる準備等を解説。巻末にチェックシート付き。

『70歳からのユーモア身につけ術』

草刈マーサ：著 芸術新聞社

もの忘れ、家族のモヤモヤ、病院通い…。増える悩みを重く受け止めすぎないために、ユーモアを身につけて機嫌に過ごしましょう。顔や体をゆるめる、作り笑いをするなど、70歳からでも無理なくできるユーモアの習慣を紹介。



『じしゃくので！』

おかもとよしあき しゃしん しらす てつひさ ぶん いわさきしよてん
岡本好明：写真 白敷哲久：文 岩崎書店

とお 遠くのを引きよせたり、ものをいっぱいつかんだり、キライなものをとばしたり…。じしゃくには見えない「手」があるの？ 実験を通してじしゃくの性質を感覚的に学ぶことができる、「くすつ」と笑える科学絵本。



『うるさいぞう！』 丸山誠司：作 絵本館

すいぎゅう 水牛がドコドコとやってきた。ぞう 象は「うるさいぞう！すいこむぞう！」と言って、文字の一部をすいこむと、ドコドコがトコトコになって、しず 静かになり…。どうぶつ 動物たちのとばけた表情が楽しい、「音の引き算」絵本。



『おもしろ標本研究室』

えぞほねだん sapporo 監修 メイツユニバーサルコンテンツ

せいめい い あかし ひょうほん のこ ぜつめつつき どうぶつ からだ 生命の生きていた証を標本として残せば、絶滅危機にある動物の体のしく し てが せいめい しんか かんきょう てきおう まな 仕組みを知る手掛かりになったり、生命の進化や環境への適応を学ぶために使われたりする。せきついどうぶつ ひょうほん ちゅうしん ひょうほん しゆるい ひょうほん 脊椎動物の標本を中心に、標本の種類や、標本のつくり方を紹介する。



『学校のふしぎ図鑑』

しょうがっこうきょうし かんしゅう しゃ
小学校教師ハチ：監修 ナツメ社

チャイムはなぜキンコーンカーンなの？ なつやす ちゅう せんせい なに 夏休み中、先生は何をしているの？ じゅぎょう ぎょうじ がっこうせいかつ せんせい しょうがっこう ぎ 授業・行事、学校生活、先生など、「小学校」にまつわる疑問をとりあげ、その理由をイラストとともに紹介。さらに一歩進んだ しょうぼう も こ 情報も盛り込む。

※内容紹介は新刊全点案内より